

100億宣言



主力事業 鉄骨建方施工

- 本社所在地：愛知県名古屋市
- 事業概要：アシタカホールディングスは、鉄骨加工・耐震補強・建築施工を手がけるグループ各社を統括し、建設分野における垂直統合型の一貫体制を構築する総合建設グループです。
- 常時使用する従業員：87名（グループ全体・2025年5月期）
- 現在の売上高：44億円（グループ全体・2025年5月）
- 法人番号：7180001147709
- Web：https://ashitaka-soken.co.jp/

アシタカホールディングス株式会社（建設業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
芦高 洋平

現場から、未来を変える。

アシタカホールディングスは、鉄骨加工・建方施工・耐震補強などを担う建設系グループとして、現場力と確かな技術で信頼を築いてきました。今後はBIMやDXを活用した施工支援体制を強化し、従来の分業型施工から、設計・物流・現場を一体化した次世代モデルへの進化を図ります。2030年にはグループ8社・売上150億円を目指し、業界トップレベルの品質と生産性、そして職人の待遇改善を実現。顧客・社員・地域に選ばれる建設グループを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2028年のグループ売上高100億円の達成に向け、DX対応型の施工支援拠点を起点にBIM活用を強化し、施工体制を再構築。現在の3社体制から8社体制へ拡大し、建設・製造・設計の連携を深める。また、M&Aや海外展開も視野に入れ、事業領域の拡張とグループシナジーを加速させる。

課題

- ・グループ間の業務連携強化と情報共有の仕組みづくり
- ・DX・BIM活用に対応できる人材の育成と確保
- ・若手施工管理・職人の採用および定着率向上
- ・高度施工拠点（物流・設計一体）の運用体制構築
- ・グループ拡大に伴う管理部門の再編と経営管理の高度化
- ・海外展開に向けた現地パートナーの開拓と法規制対応

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・名古屋港エリアに物流・設計一体型のDX対応施工支援拠点を整備し、生産性と施工品質を飛躍的に向上
- ・グループ横断でのBIM設計・加工・施工の連携体制を強化し、一貫対応力による競争優位を確立
- ・DX・ICT施工支援ツール（レーザースキャナー等）導入による現場効率化と若手人材の定着支援
- ・鉄骨・耐震・施工の領域でのM&Aや戦略的提携を進め、8社体制への拡張を図る

実施体制

- ・DX対応施工支援拠点の整備は、アシタカ総建を中核に水野鉄工・岩本組と連携して実施
- ・拠点設計・施工は社内施工管理部門と外部建築設計事務所が共同で推進
- ・現場DX導入（BIM・スキャナー等）は社内DX推進チームが主体となり、外部技術パートナーと連携
- ・グループ拡大に向けたM&A・人材戦略はホールディングス経営企画室が統括

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現目標とグループ体制

アシタカホールディングスは、作図・施工を担う「株式会社アシタカ総建」、鉄骨加工・部材供給の「株式会社水野鉄工」、耐震補強工事に強みを持つ「株式会社岩本組」の3社を中心に構成される建設系グループです。2022年よりホールディングス体制へ移行し、グループ一体での経営管理・戦略推進・人材育成を強化しています。今後は、ホールディングス主導でのグループ横断的なDX投資や組織再編を通じて、より一層の競争力強化と経営の最適化を図ってまいります。

● 実現目標

- ・グループ企業数：現在3社 → 2030年に8社体制へ
- ・売上高：現在約50億円 → 2030年に150億円を目指す
- ・BIM・DXによる施工支援モデルの構築・展開

● 成長ドライバー

- ・名古屋港エリアにおけるDX対応・物流統合型施工支援拠点の稼働開始（2026年）
- ・BIM＋点群データ＋施工ノウハウの融合による新たな業務プロセスの確立
- ・各分野のM&A・パートナーシップを通じた技術・人材の獲得と事業領域の拡張
- ・中長期的にはベトナム等ASEAN市場への拠点設立・施工支援体制の輸出も視野に

機能	担当会社	主な役割
グループ統括・戦略策定	アシタカHD	経営戦略、人材・財務統合、M&A推進
施工支援拠点の整備・運営	アシタカ総建	新拠点の計画・建設・運用、施工統括
鉄骨製造・加工	水野鉄工	鉄骨部材の供給、BIM設計との連携
耐震補強工事	岩本組	現場施工、構造強化、現場人材の供給
DX・BIM推進	DX推進室	技術導入、現場定着支援
海外事業調整	経営企画室	ベトナム等ASEAN連携、拠点開発

